

再チャレンジ C017:ハイアンドロー・カードゲーム

C017:ハイアンドロー・カードゲーム

paizaカードゲームは、複数枚の子カードそれぞれが、1枚の親カードとの強弱関係で勝負するゲームです。

どのカードにも2つの番号が書かれています。

1つ目の番号は1から10の整数、2つ目の番号は1から4の整数で表されます。

また、2つの番号の各組み合わせは1枚だけカードの束に含まれています。(同じカードが2枚以上存在しません)

2枚のカードの強弱関係は、次のルールによって決まります。

- ・ 1つ目の番号が大きいカードのほうが強い
- ・ 1つ目の番号が同じ場合、2つ目の番号が小さいカードのほうが強い

親カードと子カードの情報が与えられるので、それらの強弱関係を調べるプログラムを作成してください。

評価ポイント

10回のテストケースで、正答率、実行速度、メモリ消費量をはかり得点が決まります。

より早い回答時間で提出したほうが得点が高くなります。

1. 複数のテストケースで正しい出力がされるか評価 (+50点)
2. 解答までの速さ評価 (+50点)

入力される値

入力は以下のフォーマットで与えられます。

```
a b
n
A_1 B_1
...
A_n B_n
```

1行目では親カードの情報が与えられます。親カードの1つ目の番号は a、2つ目の番号は b で表されます。

2行目では整数 n が与えられます。

3行目から n 行の入力が続き、各行では、子カード i ($1 \leq i \leq n$) の情報が与えられます。

子カード i の1つ目の番号は A_i、2つ目の番号は B_i で表されます。

それぞれの値は文字列で標準入力から渡されます。標準入力からの値取得方法はこちらをご確認ください
(/guide/samplecode.html)

期待する出力

出力の i 行目では、親カードと子カード i の強弱関係を調べたときに

親カードの方が強いならば "High"、そうでなければ "Low" と出力してください。

各行では、"High" または "Low" 以外の余分な文字、空白を含んではいけません。

最後は改行し、余計な文字、空行を含んではいけません。

条件

すべてのテストケースで以下の条件を満たします。

- ・ $1 \leq a, A_i \leq 10$
- ・ $1 \leq b, B_i \leq 4$
- ・ $1 \leq n < 40$

※入力データの中で同じカードが現れることはありません。

入力例1

```
5 1
2
7 2
1 4
```

出力例1

```
Low
High
```

入力例2

```
7 3
4
7 1
7 4
5 3
10 1
```

出力例2

```
Low
High
High
Low
```

解答欄

上記の問題の解答コードを下記入力欄に記入し提出してください。
複数のテストケースでテスト致しますので、サンプル入力だけでなく入力値を可変させてデバッグしていただく事をお勧めいたします。
標準入力の値の取得方法は下記ページのサンプルコードを参照ください。

値取得・出力のサンプルコード (/guide/samplecode.html)
各言語のバージョン、環境情報 (/guide/language.html)

解答欄

Java

```
1 import java.util.*;
2
3 public class Main {
4     public static void main(String[] args) {
5         Scanner sc = new Scanner(System.in);
6         final int CARD_PARENT_1 = sc.nextInt();
7         final int CARD_PARENT_2 = sc.nextInt();
8         final int N = sc.nextInt();
9         for(int i = 0; i < N; i++) {
10             final int CARD_CHILD_1 = sc.nextInt();
11             final int CARD_CHILD_2 = sc.nextInt();
12             boolean isHigh; // 親カードの方が強いかどうか
13             if(CARD_PARENT_1 == CARD_CHILD_1) {
14                 isHigh = CARD_PARENT_2 < CARD_CHILD_2;
15             }
16             else {
17                 isHigh = CARD_PARENT_1 > CARD_CHILD_1;
18             }
19             // 出力
20             if(isHigh) {
21                 System.out.println("High");
22             }
23             else {
24                 System.out.println("Low");
25             }
26         }
27     }
28 }
```

動作確認で使うテストケースを選択

入力例1

提出前動作確認

→入力値を自由に試す (paiza.IO) <https://paiza.io/ja/projects/new>



コードを提出する